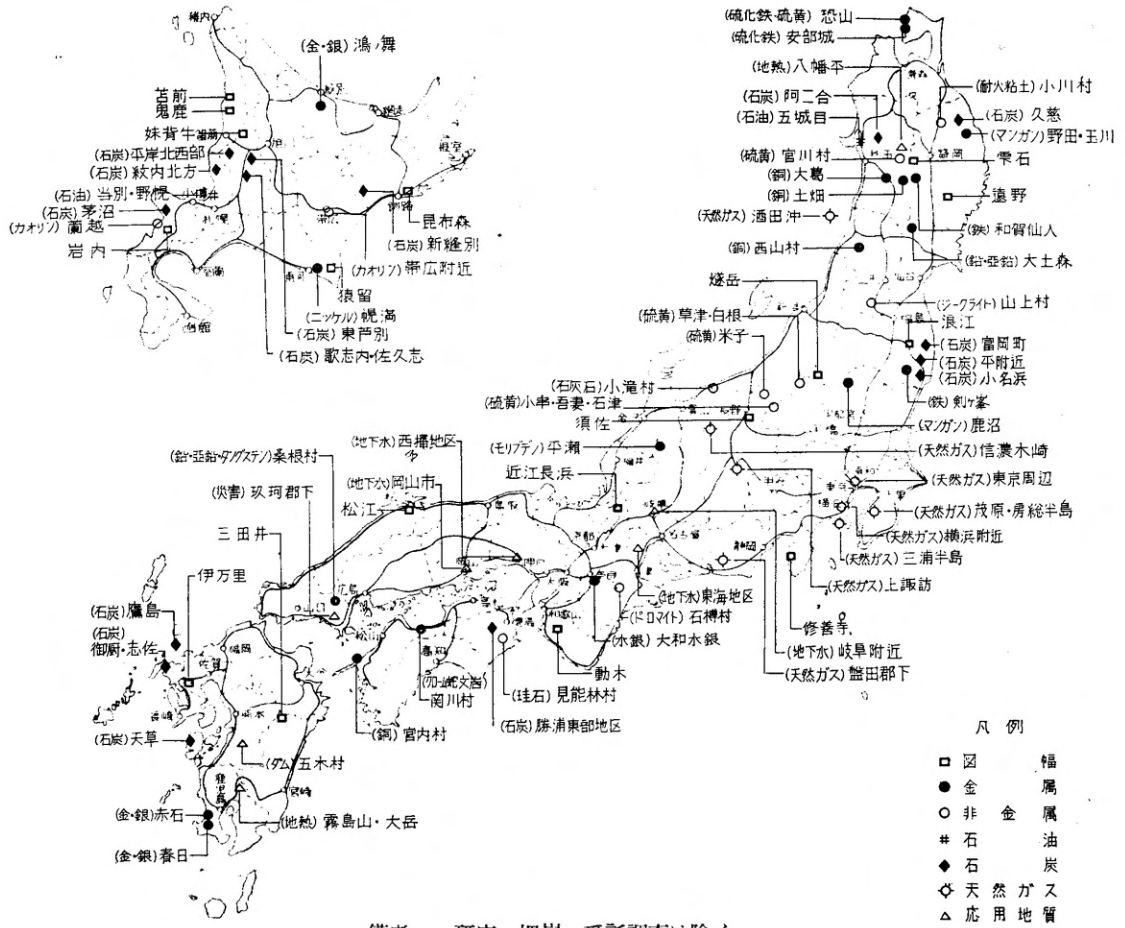


昭和27年度調査地一覽図

(1952. 4~1953. 3)



地 学 サ ロ ン

- 試料の分量
- A 固体 200g 以上 1kg 以下
 - B 液体又はガス体 2L以上

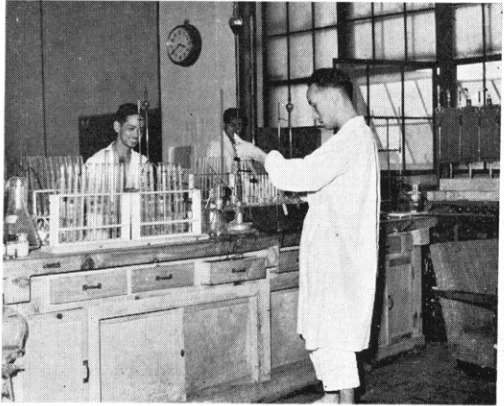
問 分析を依頼する場合の手続について

(秋田M生)

答 当所では岩石・鉱物・鉱石・石炭・天然ガス・地下水などの分析および鑑定に依拠しておりますので下記御参考の上御利用下さい。

イ 申込について

鑑定・定量・定性の別, そのほか希望事項を記し, 試料とともに本所宛お送り下されば, 依頼書と手数料額を記してお送りしますから, その依頼書によって正式の手続きをしていただきます。



分析 試 験 中



地質調査所月報

(4巻 5号)

報 文

- 齋藤 正雄：北海道歌楽郡大金鉱山金銀鉱床調査報告
 朝日 昇・五十嵐正一・高島 彰：北海道白老硫黄鉱床調査報告
 本島 公司：坑口ガスと溶存ガスとの組成について

速 報

- 野 沢 保：宮崎縣鹿川ホルンフェルス中の石灰質團球の形成について
 安齋 俊男・山田 正春：愛知縣藤岡地区粘土・珪砂鉱床調査報告
 早川 正巳・猪木 幸男：十勝沖地震調査概報
 金子 徹一・村岡 秀記：秋田縣由利郡本莊油田

地震探鉱調査報告

加来 一郎：岐阜縣稲越鉱山電気探鉱調査報告

(4巻 6号)

報 文

- 中村 久由・安藤 武：常盤炭田坑内温泉水について
 藏田 延男・渡辺 和衛・村下 敏夫：岡山縣南工業用水源地域調査報告
 小関 幸治：北海道八田右左府鉱山附近クローム鉄鉱床調査報告

速報・雜報

- 井上 秀雄：宮崎礦業株式会社苦灰石鉱床調査報告
 塚脇 祐次・尾崎 次男：兵庫縣出石地方陶石鉱床(第2次)調査報告

(資料課)

鑑 定 試料はできるだけ新しいもの

ハ 所要期間

一定しません。急を要するものは2倍、期日を限定するものは3倍の手数料を要します。

ニ 手数料の基準

試験、分析項目と手数料額 (27.8.1.改正)

1. 鑑 定	1件毎	100円
2. 定性分析	1成分毎	200円
3. 定量分析	1成分毎	300円
4. 主要成分・全成分定量	1件毎	800~5,000円
5. 耐火度試験	1件毎	500~1,500円
6. 成分鉱物の定量	1件毎	1,000円
7. 鉱物結合状態の定量	1件毎	2,000円
8. 組織鑑定	1件毎	500円
9. 成績書複本	和文 1通毎	30円
10. 同 上	英文 1通毎	50円

ホ そのほか不明の点は当所へ直接お問い合わせ下さるか、御來所されるのが御便利です。

(技術部化學課)

お 知 ら せ

I. 第1号でお知らせしました「8円切手封入希望部数明記の上、………」は新規に申込まれる方へのお願いで、当所からお送りしました方々へは今後も継続してお送りいたします。

誤解されている向もありますので念のため。

II. 「地学サロン」の投稿についてお尋ねがございましたが、第1号でお知らせしました規定どおり、たとえば地質・鉱床・燃料・物探・ボーリングなど当所の事業に関連のあるものでしたら、御遠慮なくどうぞ。

(企画課広報係)